

北壁について

岩だらけの大山の北壁は、弥山から最高峰の剣が峰、天狗ヶ峰、三鉢峰に沿って、2キロに広がっています。行者谷、弥山沢などの大きく刻み込まれた谷の数々が、北壁に沿って見られます。その弱い岩質のために絶えず砕けたり崩壊したりする北壁の巨大な岩の塊は、屏風にたとえられており、大屏風岩(大きな折り畳みスクリーンの岩)、小屏風岩(小さな折り畳みスクリーンの岩)と呼ばれています。初夏でさえ、それらの岩の間に雪が残っています。